

総務部

企業広告「面白いことやってやろう。」が日経産業新聞広告賞入賞

コーポレートコミュニケーション課で展開している企業広告「面白いことやってやろう。」が、第49回日経産業新聞広告賞の最優秀賞を受賞し、昨年12月8日に贈賞式が行われました。

今回受賞した企業広告「面白いことやってやろう。」は、2018年に迎えた創立130周の際に社内外に発信した社長メッセージをベースに展開している企業広告シリーズです。現在は、日本経済新聞を中心に日刊工業新聞や日経電子版、WEB広告などで展開しています。

日経産業新聞広告賞には、過去に2002年、2006年の2度入賞しておりますが、今回はその中でも最高位での入賞となりました。

第49回日経産業新聞広告賞は2021年10月から昨年の9月末までに日経産業新聞に掲載された広告が対象で、今回は約1000作品の中から当社が最優秀賞に入賞しました。ビジネス情報を中心の日経産業新聞にあえて漫画を使い、クラボウの取り組みを分かりやすく訴求することで、親しみのある作品として読者の目を引きつけたことが評価されました。



▲ 贈賞式の様子



▲ 贈賞式に出席した 本田取締役（左）と山崎課長

「面白いこと やってやろう。」コンセプト

「面白いこと やってやろう。」は、当社のことをもっと多くの人に知っていただき当社の認知度を向上させることを目的に展開しており、社会課題に向き合うクラボウグループの技術や製品、その志を紹介するシリーズ広告です。当社グループ従業員一人一人の社会課題解決への取り組みやその成果を親しみのある漫画を通じて訴求しており、専門的になりがちな産業界の課題や、当社独自の技術、ソリューションにも関心を持っていただけるようにしています。

畜産の持続可能性を切り拓くクラボウ

半導体の品質をセンシング技術で支えるクラボウ

座談会動画シリーズ

これまでの広告に登場いただいた社員の方に語っていただく動画「面白いこと やってやろう。座談会動画シリーズ」も公開中です。ぜひご覧ください。

コーポレートサイト 動画掲載ページ▶

ご意見・ご感想をお待ちしております。

コーポレートコミュニケーション課では、クラボウグループの認知度を高め、ブランド力を向上させるためにこれからもさまざまな企業広告に皆さんと一緒に取り組んでいきたいと考え

ています。ぜひご意見、ご感想をコーポレートコミュニケーション課までお寄せください。（コーポレート コミュニケーション課 山崎 剛史 記）